



週報

D2630

Weekly Report, Gujyo nagaragawa Rotary Club

郡上長良川ロータリークラブ

第47期クラブテーマ

地域社会と共に！
～輝け オンリーワン～

第47期 2024.7～2025.6

会長：山下 誠
副会長：羽土 洋司
幹事：石徹白秀也



例会日：毎週水曜日 18:30 (6月～9月末 19:00)
例会場及び事務所：白鳥町農業指導センター 2F
TEL：0575-82-3822 FAX：0575-82-5191
E-mail:gsc@abelia.ocn.ne.jp 発行：クラブ会報委員会

第2189回

令和7年3月19日(水)

本日の行事

外来卓話：山本草太様(切り絵作家)

2024～25年度

山下 誠会長

岩手県大船渡市山林火災の支援のお願い

本日のお客様

切り絵作家 山本草太様
櫻井良太様

* 地区事務所より 2月会員増強状況報告書

幹事報告

石徹白秀也幹事

* 志摩 RC 塩本様より礼状

* ガバナー事務所より

* 週報拝受 郡上八幡 RC

第2188例会報告

■会長挨拶

2024~25年度 羽土洋司副会長

皆さん今晚は。

先週に引き続き会長代理で「会長の時間」の機会をいただくことになりました。

本日も外来卓話という事でお客様においでいただいております。

本日のお客様は郡上市スポーツコミッション事務局の狩野靖先生という事で、私の地元牛道の方でありますし、遠い親戚でもあります。そこで先生とクラブとの関係についてご紹介をしながらお話をさせていただきたいと思っております。

我がクラブ創立40周年の記念事業で吉田沙保里さんと栄監督のトークショーを大和で行ったわけですが、最初に吉田沙保里さんと栄監督とどうやってコンタクトを取ったらいいだろうかと大変困っていた時に、その時先生は県の教育委員会に行ってみえましたので相談をしました。レスリング協会の方にお知り合いがないでしょうかという事で先生にお尋ねしましたら、岐阜県のレスリング協会の重鎮である丸山さんという方でしたら多分栄監督とも親しいと思っております、と紹介をしていただきました。早速丸山さんに連絡させていただいたところ、中津川センターRCのロータリアンという縁にも恵まれ、快く栄監督との仲介に応じていただきスムーズに交渉を進めることが出来ました。

狩野先生のご紹介のお陰で栄監督に会うことも出来ましたし、無事にトークショーを済ますことが出来ました。クラブ創立40周年記念事業のトークショーが大成功することが出来たのも先生のおかげと思っております。あの時は本当にありがとうございました。

その後、先生は郡上高校や武儀高校にもいかれ、2回ほど県の教育委員会にもいかれているかと思っております。先日郡上高校の校長先生で定年退職をされて、郡上市のスポーツコミッション事務局に勤めておられるとお聞きしております。

今日はどんなお話をお聞かせいただけるのか、楽しみにしております。ロータリークラブでも青少年とのかかわりをどうやって持たたいのだろうと、よく話をします。

私の子供が部活で頑張っていたころは、毎週のように指導者の先生方とやれ試合だ練成会だと走り回っておりました。今は学校の動きが変わってきております。最近では生徒の数が減り、先生の土日の働き改革などがあり、スポーツ関係は地域の指導者の下で行い、土日は先生の負担を少なくするというような動きになってきているようです。白鳥中学校でも単独でスポーツの中体連などに参加のできるクラブが減ってきています。野球ですら白鳥・高鷲・大和町の合同チームになっています。バレーボールもそう聞いています。学校は別々ですが、中体連に出る時は一緒にチームで出場しています。高校野球もそうです。郡上北高も4、5つの高校が合同で出ています。非常に変わってきています。運動系しか知りませんが、ロータリーとしても青少年との関わり方を、先生の卓話で参考に出来たらと思っております。また狩野先生の方からロータリークラブにやってほしい事や困ったことがありましたら、ざっくばらんにお互いに話し合いが出来れば非常にいい機会になるのかなと思っております。狩野先生の卓話を大変楽しみにしまして、会長の時間を終わりたいと思っております。ありがとうございました。

■外来卓話

郡上市スポーツコミッション事務局 狩野 靖様

皆さん今晚は。いま私がやっていること、やってきたこと、スポーツを絡めながら話をしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

スポーツというと一般的に競技スポーツと、生涯スポーツとに分かれます。

競技スポーツはプロや、一流のアスリートを育成するスポーツが競技スポーツです。競技力を高めて全国大会に出たり、オリンピックに出るとかが競技スポーツです。

生涯スポーツは、生涯を通して健康作りの事で、ウォーキングやストレッチ、軽いジョギング等、

自分の健康を高めて健康寿命、どれだけ健康な状態で長く生きられるかというのを伸ばしていく、この二つがありますが、最近は障害者スポーツも加わって来て、3つになりました。

この3つの中で何が一番大事だと思われませんか？競技スポーツなのか、生涯スポーツなのか、結構議論されていて、県や市でもどちらに多く予算を取るか協議されます。アスリートになるとか、競技で強くなろうと思わない人は、健康のためにもう少しお金を使った方がいいんじゃないかと言われることも沢山あります。

何故そんなに競技スポーツにお金をかけるのか、日本一やオリンピックに出た事がそんなにすごいことなんだ、という話がありますが、私も競技スポーツをずっとしてきて、今は生涯スポーツをしていてジョギングなどしています。例えば大谷翔平選手の事どう思いますか？あの人がいるからあこがれて野球を始める人、スポーツを始める人、テレビにかじりついて興奮して自分の気持ちを昂る。トップ選手がいるからこそ、さあ走りましょう、野球をしましょうと言ったって、野球って何？となります。プロやトップの選手がいる事で、スポーツを始めようという考え方もあります。そういう事で競技スポーツなのか生涯スポーツなのか、というようなことがあります。障害者のスポーツも同じで、こういうような形でスポーツは成り立ってます。

本題に入りますが、私がいるスポーツコミッションとは、簡単に言うとスポーツを通しての町作りです。スポーツのイベントをやるだけでなく、大会やイベントや合宿をして郡上市に人を呼んでくる、地域の交流をしながら来た人にお金を落としてもらったり、郡上の良さを知ってもらったりします。スポーツだけでなく郡上の伝統文化に触れる、食に触れる、観光する、そういうことを通じてやるための一つの組織で、仕組みに対してアプローチをかけてスポーツのイベントに掛けながら、マルシェやキッチンカーを呼んで交流をしてもらって、郡上の良さを知ってもらい、そこに地域の方でボランティアスタッフや自治会の人に加わってもらって、一緒にスタートして活動してもらい、そのような事をしているのがスポーツコミッションです。元々私も体育の教員で、競技スポーツや部活指導を一生懸命してきた人間ですので、その部分が分からなかったのですが、スポーツによって地域を元気にする、人が集まって、地域が活性化するというのは可能だと思っています。

2024年の事業報告書という事で、3つ大きくあります。スポーツツーリズム事業、子どものスポーツ推進事業、スポーツ魅力発信事業の3つを大きく取り組んでいるところです。

一つ目のスポーツツーリズム事業は、大会や合宿誘致を行って、郡上に人を呼ぶ機会を作るという事で行っています。

一番目にスポーツ施設の調整や合宿施設の利用町営として、ワンストップサービスと言いますが、プラスおもてなしと言う事で、郡上の特産物を紹介したり、贈呈することによって郡上を楽しんでもらうという事を行っています。

合宿・大会調整件数は190件あります。延べ人数は27719人、宿泊人数が8493人という事で、経済効果にすると1億円を超える計算になると聞いております。僕も知らなかったのですが、吠のグラウンドは、天然芝と人工芝のサッカーとラグビーが出来るグラウンドがあって、吠は標高1000mあるので非常に涼しくて、なおかつ1000mあれば準高地としてトレーニングの効果があるという事で、ラグビーが非常に強い光陰高校などが来てトレーニングをしています。そういう所に新しく中京学院大学の女子駅伝部や、京都成章高校ラグビー部などを含めて伸ばしている所であります。

会員制度の確立や大会合宿誘致活動ですが、私たちが事業をやっていく上で自主財源が必要になり、会員制をとりながらやっているという所です。市からの委託事業だと、市の言う通りしかできないですし、自分たちが新しいことをやりたいと思っても中々出来ないのは財源を確保するという事が非常に大変になってきてきています。

2番目の子どものスポーツ推進事業ですが、子どもたちのスポーツ育成環境の整備や振興をやっています。中学校の部活動から地域クラブ移行の調整と推進を担当者、中学校の体育の先生を中心にやっています。学校や生徒、保護者や色々な方には説明会を年間49回細かく説明をしています。何故地域に移行しなくてはいけないのか、制度によって国や県、市からも補助が指導者に対して出ているという説明をしています。



実際に国の方は、完全に土日は地域クラブにしなさいという話が出ています、郡上は平日も含めて来年度の9月からは完全に部活動がなくなります。各学校では部活動が成り立ちません。子供たちがやりたいと思う競技がなかなかありません。そうなった時にクラブを立ち上げて、各中学校や小学校から集まってクラブをやります。問題は今まですぐに放課後に出来たのが、いちいち別の場所へ行かなくてはいけないという課題もありますが、一部の部活は普段は中学校でも練習が出来て、休みの日に集まってやったりする形を取っています。また全国でも以前は中学校単位しか試合に出させてもらえなかったのが、各連合クラブの所も全国大会に出れるようになってきています。これからどんどん地域クラブが増えて進んでいくと思います。いま地域クラブは20種目の58団体で、指導者は152名います。指導者はしっかり研修を受けてもらうので、市から補助を出してもらっています。会員は605名います。

子供の育成大会・各種イベントの開催サポートという事で、バスケは郡上カップや春駒カップ、郡上サッカーフェスティバルなど、郡上の子供たちと市外の子供達が来て一緒に合宿したり、交流を行う事に関しての支援をしています。例えば会場費を多少免除したり、おもてなしで郡上の特産物を渡したり、ひるがの牛乳を飲んでもらったりなどしています。他にラグビーや陸上、3×3バスケやチャリティカップなど行っていますが、スリーエックススリーと言いますが、3対3のバスケットでコート半面を使って行うのですが、今流行ってきています。何故かと言うと、私も足は速かったですがバスケは苦手でした。コートに入っても僕にボールは回ってこないんです。5人のレギュラーにも入れない子供たちが3×3になると選手として出られます。4人でチームを組んで、代わる代わる入ったりします。半分のコートですので、誰でも参加できるという事で人気になってきており、今年初めて郡上市で大会を開催し、市外からも参加されたと聞いています。

郡上チャリティカップは、3月1、2日に能登半島で震災に遭われたチームを、バスケット協会とBRIGHTGUJOという中学校の女子チームが中心になって、“ぜひチャリティでやりたい”という事で、向こうの3チームを呼んで、郡上市の色々な方に協力してもらいながら無料でできるようにコミッションの方も協力して開催しました。子どもたちにスポーツをやる機会をどんどん与えていくようなことをスポーツコミッションでは行っています。

スポーツ魅力発信事業は、スポーツの体験の場を作るという事を行っています。

郡上元気スポーツフェスタ2024は、市から委託で、子供たちに沢山のスポーツの機会を与えようと、今回で3回目になります。10月のスポーツの日に大和総合センターの外でやっております。参加者は1000名ほど来ていただきました。その中に中高生のボランティアサポーターが、大人に混じって受付をしたり、選手と一緒に動いたりしてくれました。子供たちが非常に成長できたのではないかと思います。

スポーツ体験コーナーでは、ホッケー体験をしていますが、岐阜県はとても強いです。国体で優勝したり、高校では各務野高校が強いです。現役の日本代表の選手3名来ていただいて体験してもらいました。非常に盛り上がり良かったです。

プロ選手による3×3教室や、フィットネス体験など、子どもたちが色々な所で発表する場であるとか、スケートボードもやらせていただきました。

スポーツだけではなくマルシェやキッチンカーも来ていただき、テーマが「運動と栄養と休養」という事で、運動するだけではダメで、終わった後に栄養をしっかり取って休養することが大事ですが、子どもたちはそこまで意識がなく、運動した後は筋肉が疲労して壊れているから、直すための栄養を取る事と、早く回復するための睡眠十分取る事が重要ですので、「運動と栄養と休養」をテーマにしています。マルシェも占いや整体、食事系など20店舗来てくれました。

ただイベントをするだけでなく、最近はMCやDJなどを呼んで大会自体を盛り上げるという事をセミプロに頼んでやって頂いたり、レクレーション協会さんにもお世話になったり、子どもたちの為にしています。

トップアスリート交流事業は市の委託になりますが、トップアスリートを呼んで子供たちに夢を与える、興味を持たせるという事で、縄跳びで有名な森口先生に来ていただき、小学1年生の参加が多かったのですが、どうやったらうまく跳べるか、二十跳びの仕方など指導してもらいました。

また3×3バスケ教室で野呂選手は横浜の方ですが、郡上を気に入っていただき、今回で3年目になります。年間3回来ていただき、12回ほど指導をしていただきました。初心者からスキルアップの2部制でやらせていただきました。

スポーツ体験フェスタという事で、郡上市合併公園の周辺を使って行っていますが11月10日に行いました。いままで一般の部はなかったのですが、新設をして13チームほど出ていただきました。警察署や、中京学院大学の女子駅伝部など、一流の方たちが一緒に走ったりして、最期に陸上教室をやって頂きました。那留小学校の児童ですが、岐阜県の都市対抗駅伝で小学生区間賞を取りました。これが今年の活動になります。

「郡上市100年構想 スポーツで活力ある郡上へ」という事で、コミッションはスポーツを通して町作

りということですが、活動へのご支援・ご協力をお願いします、

郡上市スポーツコミッション事業計画 2025 という事で、来年度の計画になります。郡上ならではの「資源（自然、文化、食、音楽など）×スポーツ」により、市民が主体的にスポーツコミュニティを構築させ、スポーツの力の活力樽「元気な郡上市」にするためのサポートを行います。山市長も子供にお金を掛けよと言われていましたし、子ども元気アッププロジェクトと名前をつけさせていただいて、スポーツリズム事業と、スポーツ推進事業と、スポーツ魅力発信事業の3点をやっていこうと思っております。

ツーリズム事業のスポンサーシップ会員の継続および新規獲得という事で、吠のグランド及び空いている体育館や合併公園等、活用するようなスポーツチーム、団体を誘致したいと思っています。

関係団体との協定書の締結を結ぶことによってお互いがWIN-WINの関係が出るように、大学やクラブチームと契約をしながらと考えています。

スポーツによる地域振興につながる誘致活動は、来年名古屋でアジア大会がありますので、選手やコーチと交流をしたり、郡上に来て頂き、子供たちが触れ合えればと思っています。

スポーツ推進事業で新しい事は、フェンシングやまた陸上のスクールを開いて、普段では郡上では経験出来ないような種目の日本代表選手レベルを招いて教室をしたいと考えております。

郡上市内でのマラソンの新規をやりたいと思っています。4月5日に桜マラソンのプレ大会を行います。また郡上八幡城登山コースでリレーマラソンの開催が出来ないかと思っています。

金沢文化スポーツコミッションとの連携ですが、今回の能登のチャリティカップの話も向こうのスポーツコミッションと連携を取りながら、今後もチャリティカップ的な事をやっていきたいと、バスケットだけでなく他の競技も一緒にやれたらと思い、挙げさせていただきました。

3つ目のスポーツ魅力発信事業は、市の委託の事業で今年と同じような事業を行います。そこにバランスポールやフェンシングなどを加えたいと思っています。

その中で、明蓬館高校という通信の学校があります。心の障害の子供達を見ている学校で、心理学の資格を持った先生がケアをしています。知り合いの方が見えたので、このフェスタに来てスタッフをして、スポーツに参加して、1泊して郡上で文化を学んで帰っていただく契約をほぼしています。来年度はこのようなスケジュールで行っていきます。

4月5日に走りたくなるまち郡上へを開催します。郡上市内のマラソンがなくなりましたし、市民から郡上でマラソン大会が出来ないかという事で、今年はプレイベント的に開催することになりました。駅前を回る2キロコースもあり、小学生から一般の参加で、現在30名ほど申し込みがあります。競うのではなく、少人数グループに分かれてコースを楽しみながら交通ルールを守って走るイベントになっています。その節はご協力できましたらお願い致します。

最期に郡上から全国大会に出場した人です。郡上の中学生まではとても成績が良いです。郡上市内では環境の問題や指導者がいない等、出て行ってしまうのは仕方ないですが、そういう子供たちが郡上を忘れずに、郡上の為に帰ってきてくれればと思っています。

色々な所でご協力をお願いしたいと思います。本日はありがとうございました。

■ニコBOX

ニコBOX委員会 吉村泰彦君

羽土洋司君 狩野先生、ようこそお出で下さいました。卓話よろしくをお願いします。

(同文) 石徹白秀也君、美谷添生君、小島正則君、原義明君、美谷添里恵子君、畑中知昭君、山口里美君、旭美香君、清水英志君、杉山賢君、奥村照彦君、吉村泰彦君

藤代昇君(同文) 先日、何十年ぶりに岐阜城へ登ってきました。とてもきれいになって、見ごたえがありました。

遠藤正史君(同文) 来週から観光協会でクラウドファンディングを始めます。LINEグループで案内しますので、お願いします。

寺田澄男君 狩野靖様、本当にお久しぶりです。二人の子供がお世話になったようです。卓話楽しみにしています。

和田良一君 大変暖かくなりました。嬉しいです。狩野様、今晚はゴルフがうまくなるコツを教えてください。

佐藤備子君 郡上さくらラン楽しみにしています。よろしくをお願いします。

和田智博君 暖かくなってきたので、そろそろタイヤを換えようと思ってます。

鷲見啓兒君 仕事の都合により、欠席させていただきます。

山越俊英君 入会させていただきました。一生懸命頑張りますので、よろしくをお願いします。

■次週行事予定

■出席報告

出席委員会 美谷添生君

3月26日 外来卓話(オープン例会)

3月30日 PETS(名古屋市)

	会員数	出席者	欠席者	補正者	出席率
2188回	32名	24名	6名	1名	81.25%